



令和7(2025)年3月 門真市

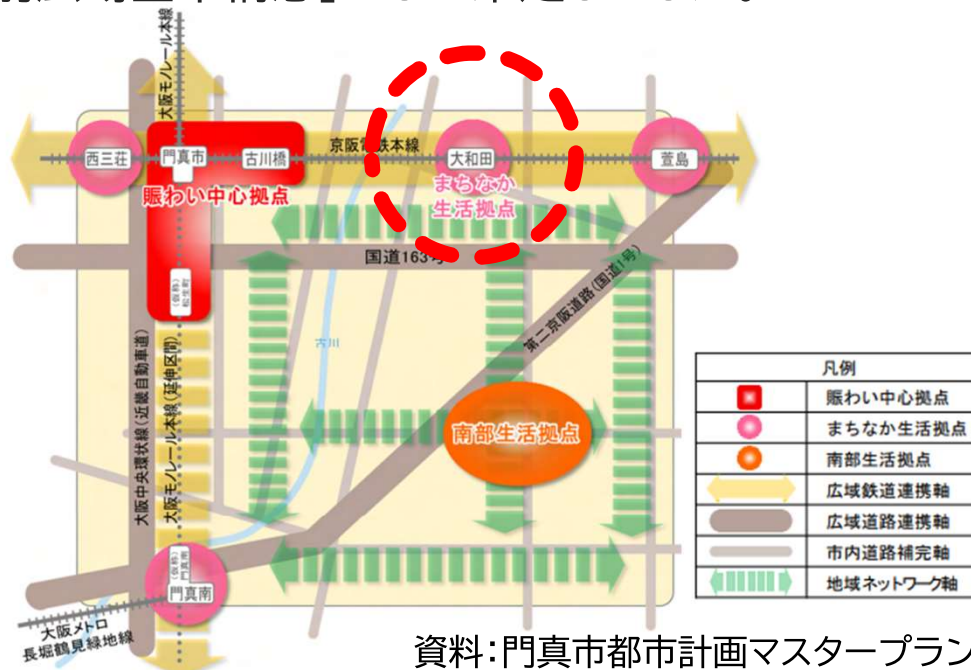
1.大和田駅の位置付けと基本構想策定の目的……………	1
2.大和田駅前の現状と課題 ……………	2
3.駅前広場整備のコンセプト ……………	8
4.駅前広場の整備方針 ……………	9
5.基本構想実現に向けて……………	16

1 大和田駅の位置付けと基本構想策定の目的

京阪大和田駅周辺は、通勤・通学の利便性が高く、商業機能も集積し、門真市都市計画マスタープランにおいて、鉄道駅周辺のまちなか生活を支える「まちなか生活拠点」として位置付けられています。

また門真市立地適正化計画では、大和田駅周辺は、「世代間交流を支えるコミュニティ機能」を誘導する都市機能誘導区域に設定されています。

そこで、南北の駅前広場及び駅前の事業用地(銀行跡地)を活かし、地域に愛される大和田駅周辺とするため、大和田駅周辺及び駅前広場の将来の方向性を「門真市大和田駅前広場基本構想」として策定しました。



＜門真市における大和田駅の位置付け＞



＜基本構想における対象範囲＞

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

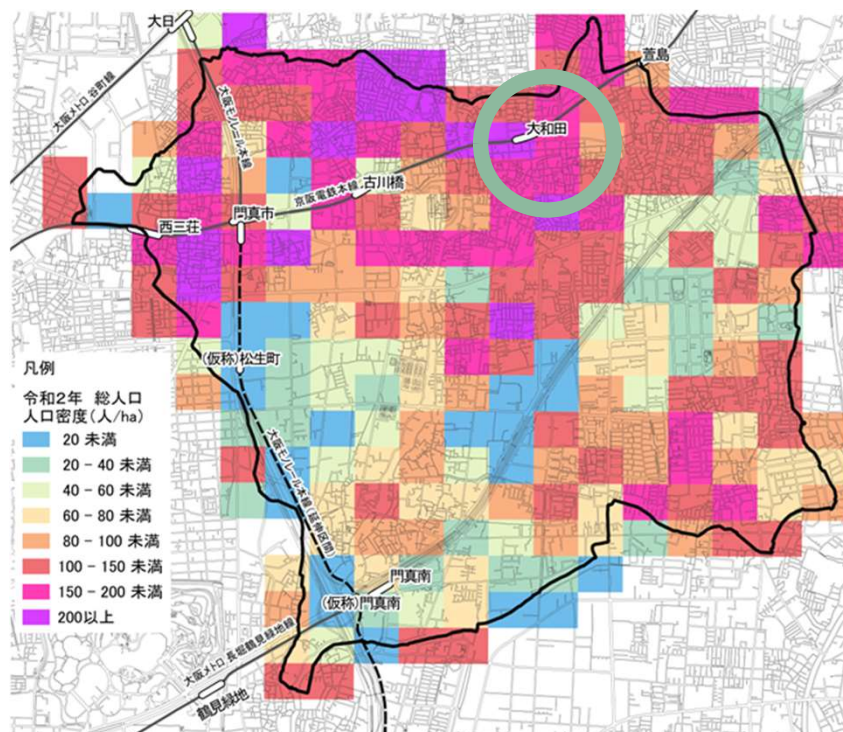
駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

2 大和田駅前の現状と課題

～現状:住民や利用者特性～

- ◆ 市内のほかの京阪路線駅と同様に駅周辺の人口密度が高くなっています。
- ◆ 駅周辺はマンション等も立地しているが、戸建て住宅が集積するエリアも多く、高齢化も進行しています。
- ◆ 大阪都心部等へ通勤・通学する多くの住民が駅を利用し、また、近隣に通学する学生の利用も多く、特に北側は大阪国際大学の学生が多く利用します。



資料:国勢調査(令和2年)

<人口分布状況(令和2年)>



通勤・通学の様子



駅周辺の市街地の様子

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

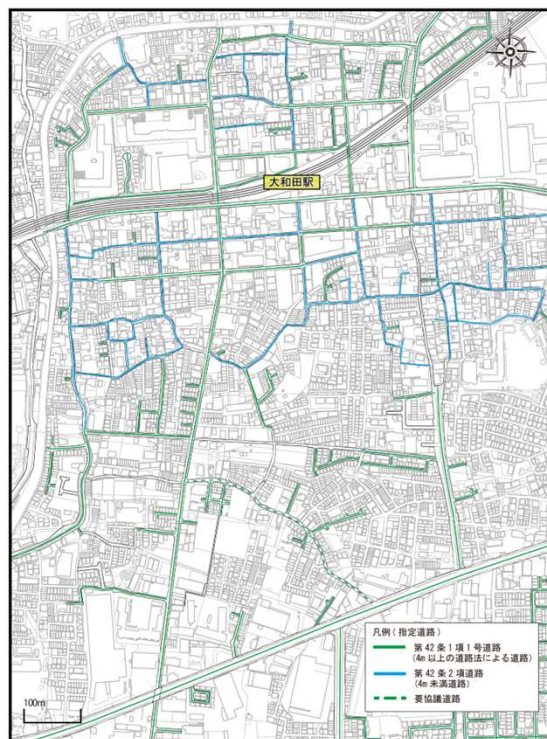
駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

2 大和田駅前の現状と課題

～現状：公共交通・道路交通～

- ◆ 鉄道及びバス、タクシーによって、市内や市外の交通結節機能を担っています。
- ◆ 駅前や駅周辺には、狭隘な道路が多く、歩車分離された安全な歩行環境が整っていない箇所が存在します。
- ◆ 駅南側のバスロータリーや駅北側のタクシーロータリーは、スペースが不均衡に配分されており、滞留空間も不足しています。



資料：門真市資料

<駅周辺道路の状況>



大和田駅



駅北広場



駅南広場



駅周辺の道路

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

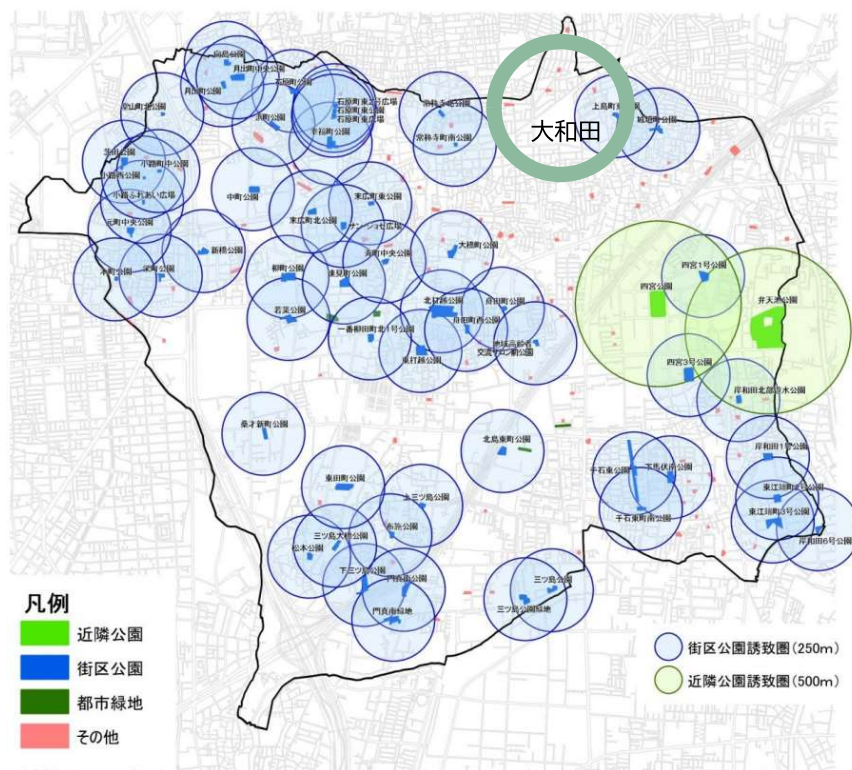
駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

2 大和田駅前現状と課題

～現状：土地利用・都市機能～

- ◆ 駅構内のエル大和田や駅南側の商店街、駅北側の飲食店など多くの商業店舗が集積します。
- ◆ 駅周辺は、市内でも公園・緑地やオープンスペースなどが比較的少ないエリアとなっています。



資料：門真市みどりの基本計画(令和2年)

<都市公園の誘致圏>



駅北側の様子



駅南側の商店街の様子



銀行跡地
(一部暫定利用の芝生広場)



エル大和田

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

2 大和田駅前現状と課題

～ニーズ：ワークショップ等による住民意見の聴取～

<良いところ>

- ◆ 複数の交通手段により交通利便性が高く、また、様々な店舗があり生活利便性も高い。
- ◆ 神社や茨田堤など歴史資源もあり、昔ならではの雰囲気がある。
- ◆ 商店街や自治会などによるイベントが定期的に行われている。

<困りごと>

- ◆ 駅の南北の行き来がしづらく、まちが分断されている。
- ◆ 駅や駅周辺にくつろげる場や緑が少なく、また、子どもの遊び場など多世代で過ごせる空間が少ない。
- ◆ 狭小な道路や一方通行が多く、歩行者、自動車ともに通行しづらく、危ない。
- ◆ 市外からの人が訪れるようなスポットが少ない。



大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

2 大和田駅前現状と課題

～現状とニーズのまとめ～

住民や利用者特性

- ◆ 駅周辺の人口密度が高い。
- ◆ 駅周辺はマンションや戸建て住宅が多く、また、高齢化も進行している。
- ◆ 通勤・通学で多くの住民が利用し、特に北側は近隣に通学する学生の利用が多い。

公共交通・道路交通

- ◆ 鉄道及びバス、タクシーによって、市内外の交通結節機能を担っている。
- ◆ 歩車分離された安全な歩行環境が整っていない箇所が存在する。
- ◆ 駅前のロータリーはスペースや滞留空間など利便性の面で改善点がある。

土地利用・都市機能

- ◆ 駅構内、駅南北に多くの商業店舗が集積する。
- ◆ 駅周辺は、市内でも公園・緑地やオープンスペース等が比較的少ない。

ワークショップ等による 住民意見の聴取

- ◆ 交通利便性・生活利便性ともに高い。
- ◆ イベントが定期的に行われている。
- ◆ 駅の南北の行き来がしづらく、まちが分断されている。
- ◆ くつろげる空間や緑が少ない。

2 大和田駅前現状と課題

～課題～

駅南北でのまちの分断

駅周辺には歴史資源等の多様な魅力があり、利用者も様々です。上位計画では「まちなか生活拠点」として位置付けられている一方で、地元意向では、駅南北でまちが分断されているという意見も見られ、まちをつなげ一体となった駅前広場の空間づくりが求められています。

交通安全性・利便性の低い駅前ロータリーや周辺道路

交通手段が充実し、利便性が高い一方で、駅前のロータリーや道路は、安全性・利便性の面で改善の余地があります。また地元意向でも特に道路については狭隘で歩行者、自動車ともに通行しづらく、危ないという意見も見られ、駅周辺の交通安全性・利便性の向上が求められます。

駅前の滞留・交流空間の不足

駅前では、商店街や自治会などによる活気あるイベントなどが開催されています。一方で日常的に駅前で滞留できる空間が少ないです。また地元意向でも多世代が過ごす空間が少ないという意見も見られ、日常・非日常どちらも活用できる滞留・交流空間の整備が求められます。

3 駅前広場整備のコンセプト

空間形成

A. えきとまちが一体となった仕掛けづくり

B. 安全で快適な交通結節点の整備

C. どんな場面でも人が集い、活躍する滞留空間の整備

管理運営

D. 公民連携による持続可能な管理運営体制の構築

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

4 駅前広場の整備方針

～機能配置検討～

パターン1

交通広場を駅北側、
南側に分散させる場合



<特徴>

- 既存の交通広場を縮小
- 南北の交通広場の役割分担が可能

パターン2

交通広場を駅南側に
集約させる場合

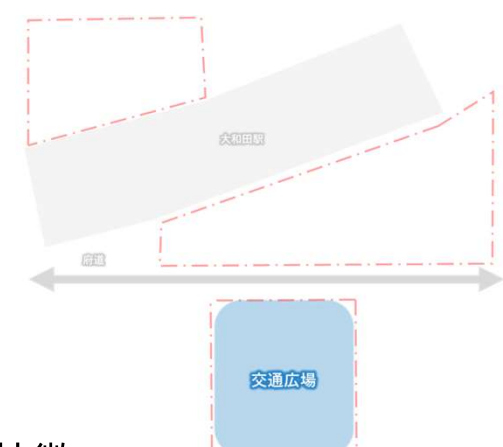


<特徴>

- 既存の駅北側交通広場を撤去
- 1つの交通広場を多様なモードが利用

パターン3

交通広場を銀行跡地に
集約させる場合



<特徴>

- 既存の交通広場を撤去
- 駅からの距離が遠い
- 1つの交通広場を多様なモードが利用

ワークショップ等での市民の意見や関係機関との協議を踏まえ、
本基本構想では、**パターン1**をもとに空間イメージを検討します。

※ただし、今後検討による変更する場合があります。

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

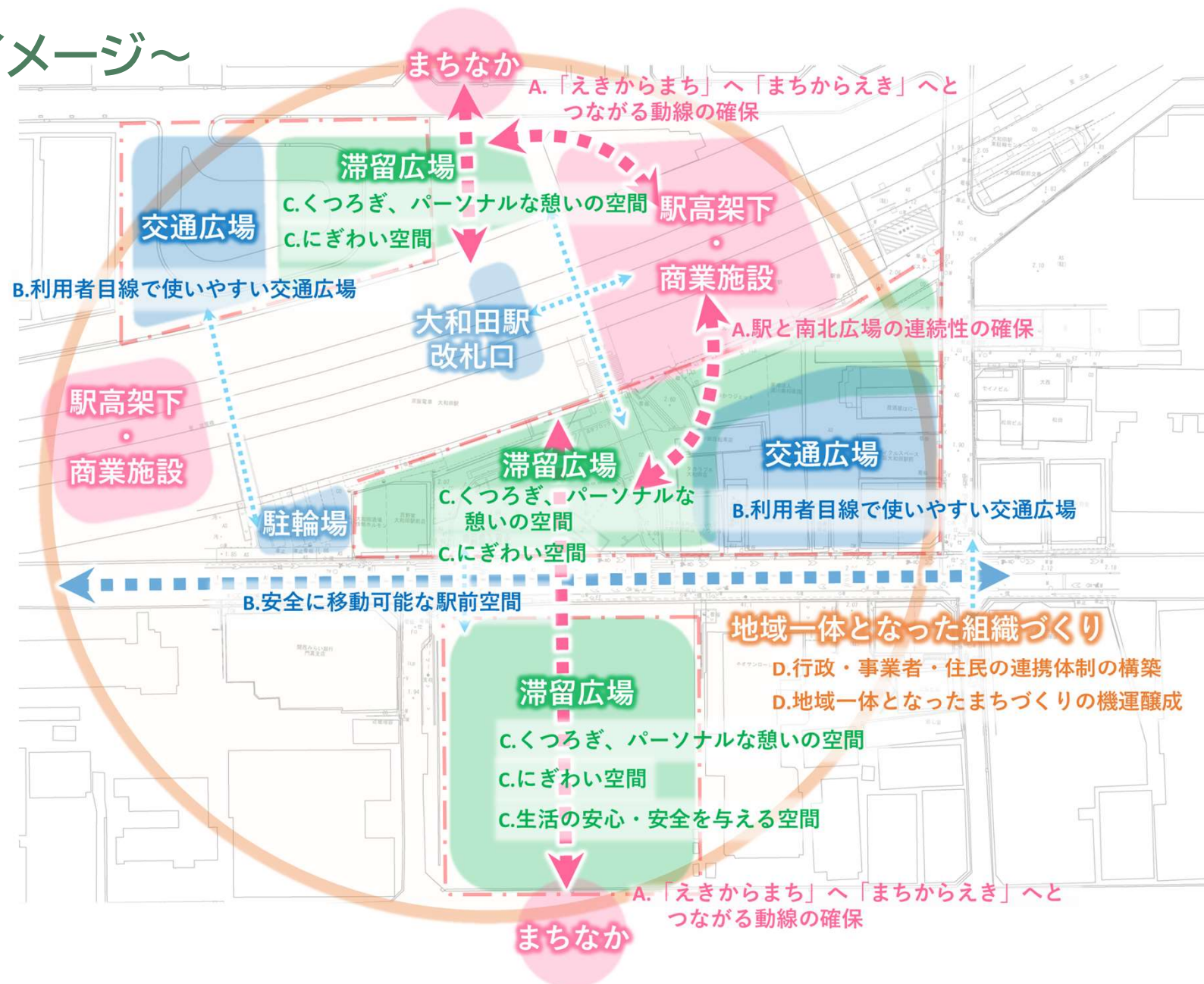
駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

4 駅前広場の整備方針

～空間イメージ～



大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

4 駅前広場の整備方針

A. えきとまちが一体となった仕掛けづくり

- ✓ 「えきからまち」へ、「まちからえき」へとつながる動線の確保
 - ◆ まちへ人を誘導する駅前広場内の動線の整備
 - ◆ 駅前広場と併せた周辺道路の改修
- ✓ 駅と南北広場の連続性の確保
 - ◆ 駅南北広場を行き来しやすい動線の検討
 - ◆ 駅前広場全体でのデザインなどの統一



つながるえきとまちのイメージ

資料：国土交通省「駅まちデザインの手引き」



まちへ人を誘導する駅前広場内の動線の整備

資料：国土交通省「駅まち再構築 事例集」

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

4 駅前広場の整備方針

B.安全で快適な交通結節点の整備

✓ 利用者目線で使いやすい交通広場

- ◆ 交通機能の再編による、適切な交通機能の配置
- ◆ 交通やひとの活動の変化するニーズに応じた柔軟な空間の使い方
- ◆ 誰もが円滑な乗り換えが可能なバリアフリー環境
- ◆ 交通広場に隣接した快適な待合空間

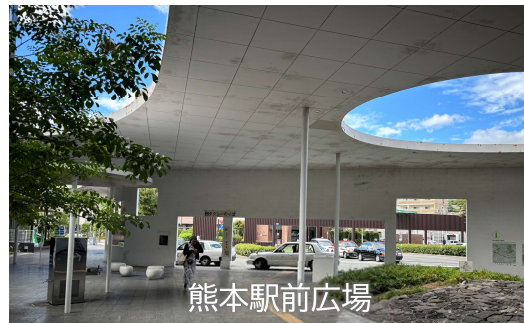
✓ 安全に移動可能な駅前空間

- ◆ 歩行者、自転車、自動車それぞれの安全に配慮した横断歩道再編等の検討



バリアフリー環境の整備

資料:国土交通省「道路の移動等円滑化に関するガイドライン」



交通結節点の待合空間



歩道と同じ舗装として減速を促す車道

資料:国土交通省「生活道路の交通安全対策ポータル」

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

4 駅前広場の整備方針

C. どんな場面でも人が集い、活躍する滞留空間の整備

✓ くつろぎ、パーソナルな憩いの空間

- ◆ 日常的に人が集まる**広場空間の形成**
(芝生広場、緑豊かな植栽、雨天時でも活動可能な大屋根、等)
- ◆ それぞれが思い思いの時間を過ごすことのできる**設備の導入**
(ベンチ、テーブル、健康遊具、等)

✓ にぎわい空間

- ◆ 子どもの心身の成長を促す**機能の整備**(遊具、等)
- ◆ イベント時のにぎわい創出に資する**機能の導入**
(電源設備等のインフラ設備、ステージ、等)
- ◆ まちのシンボルとなる**広場**(モニュメント、等)

✓ 生活の安心・安全を与える広場

- ◆ **防災機能の導入**
(防災トイレ、災害時に利用可能な照明灯、かまどベンチ、備蓄倉庫、等)
- ◆ **防犯機能の導入**(交番、防犯カメラ、等)



日向市駅前広場
芝生など遊びくつろげる広場

資料:国土交通省「良好な道路景観と賑わい創出のための事例集」



佐賀市駅前広場
にぎわいの場にもなる広場

4 駅前広場の整備方針

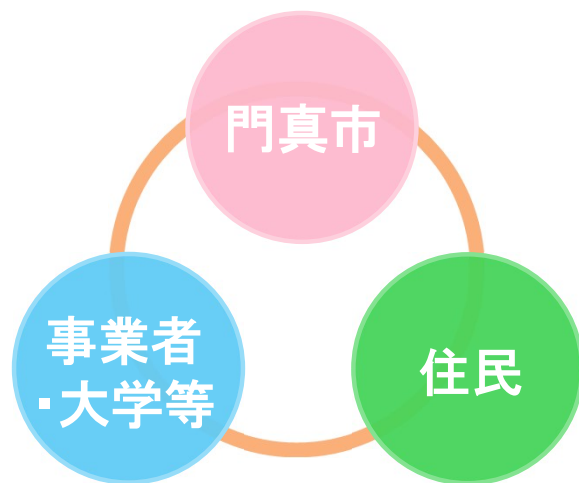
D. 公民連携による持続可能な管理運営体制の構築

✓ 行政・事業者・住民の連携体制の構築

- ◆ 市と地域(事業者、自治会等)が連携した広場の維持管理・運営のあり方の検討

✓ 地域一体となったまちづくりの機運醸成

- ◆ 地域と連携した社会実験等による広場の活用検証と活動の波及促進



市と地域が連携した広場運営



日向市駅前広場

地元と連携した日常の維持管理



チャレンジ大和田(R6年度)

社会実験等による広場活用検証

資料：国土交通省「良好な道路景観と賑わい創出のための事例集」

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

4 駅前広場の整備方針

～将来のイメージ～



※イラストはあくまでイメージであり、今後詳細な検討を進めていきます。

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

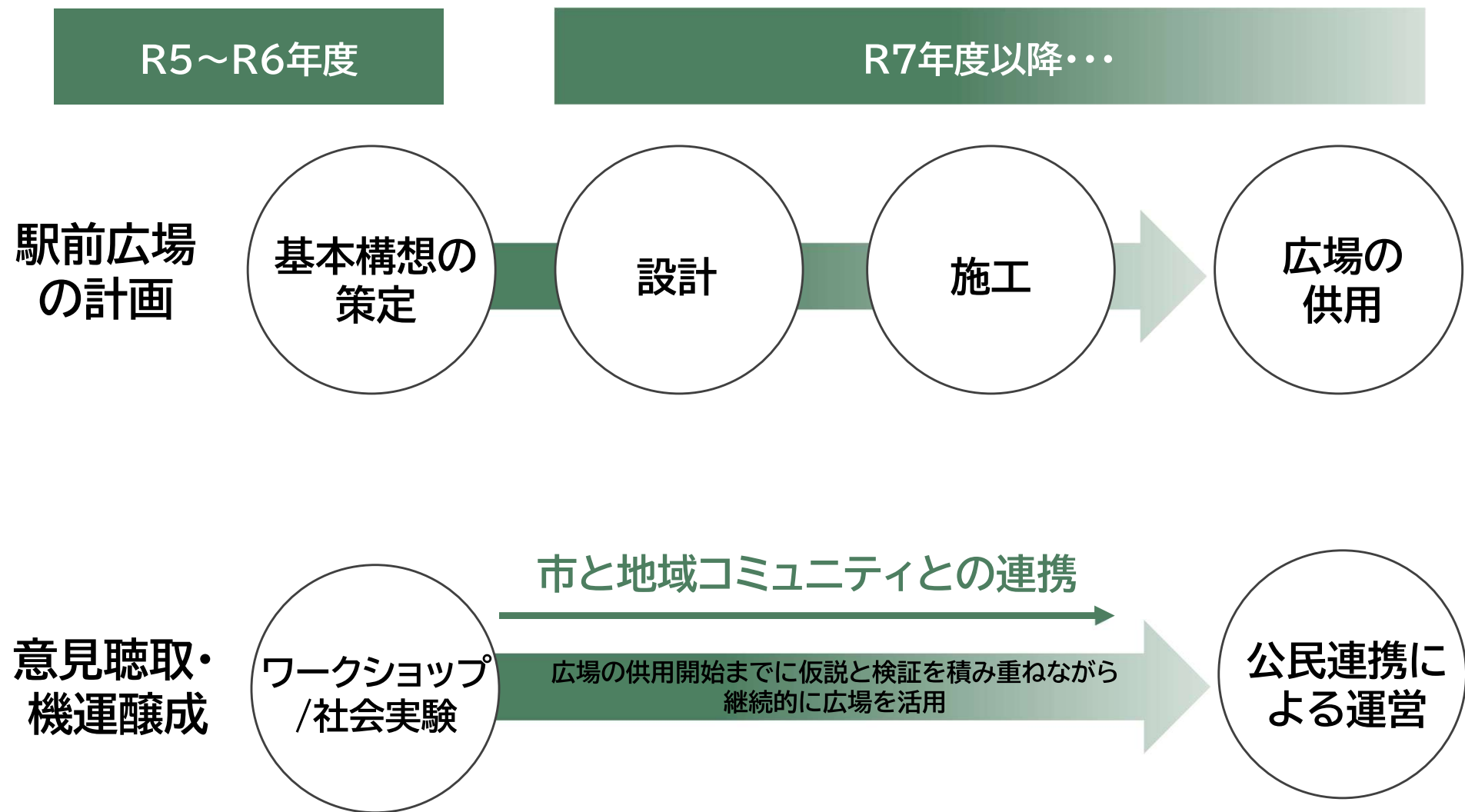
大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

5 基本構想実現に向けて



大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

5 基本構想実現に向けて

取組の紹介：大和田駅前広場ワークショップ

大和田駅の駅前空間を活用した、地域の顔として魅力的な広場づくりに取り組んでおり、普段から駅周辺を利用する方々と一緒に、広場づくりについて話し合うため、「大和田駅前広場づくりワークショップ」を全3回開催しました。

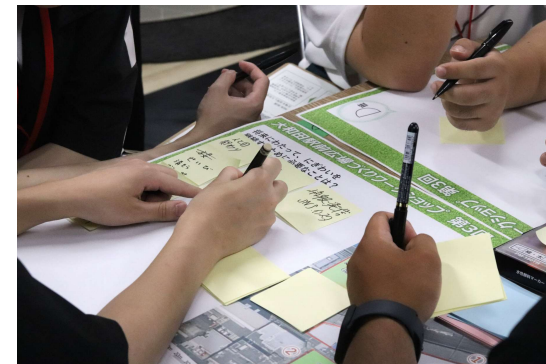
～ワークショップのテーマ～

第1回
4月21日(日) エリアの良いところや
お困りごとは？

第2回
5月26日(日) 駅周辺でどんな
過ごし方をしたい？

第3回
7月28日(日) この先 駅前の空間を
どう使っていく？

～ワークショップの様子～



詳細は門真市ホームページよりご確認ください。

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

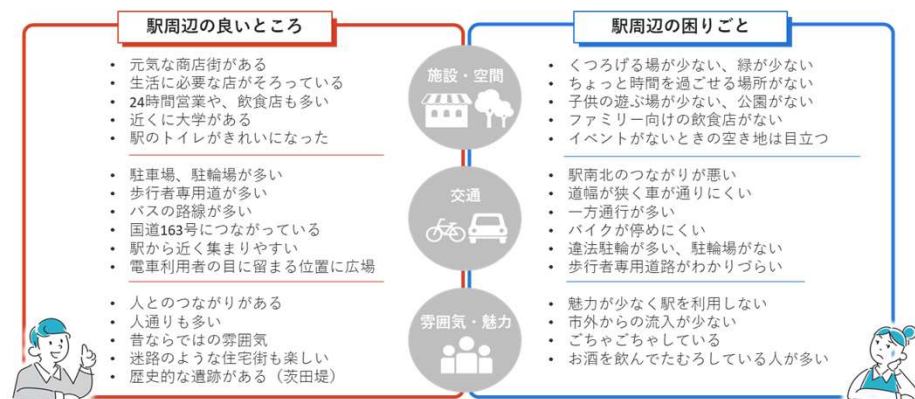
基本構想実現
に向けて

5 基本構想実現に向けて

取組の紹介：大和田駅前広場ワークショップ

全3回にわたり、「使い手」の視点から大和田駅前広場のあり方を検討いただきました。

～第1回結果～

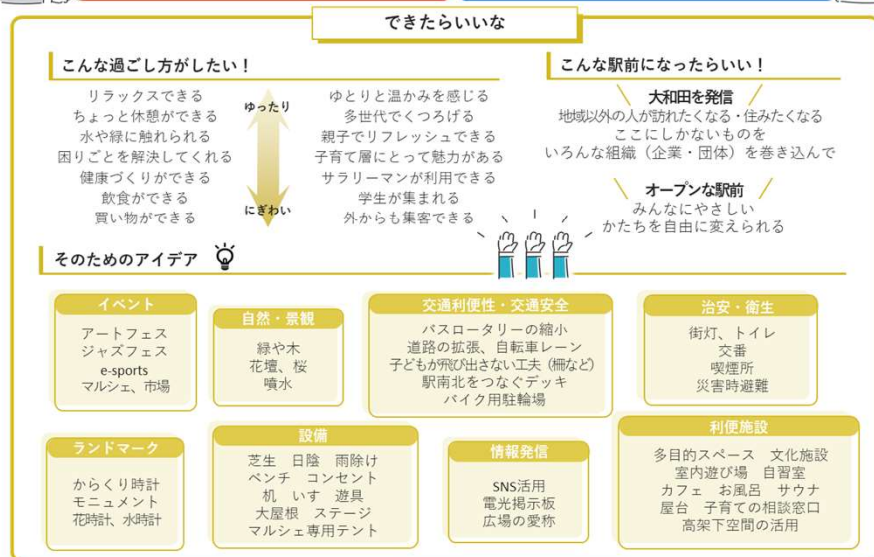


～第2回結果～



～第3回結果～

／将来にわたって賑わいを継続するために必要なこと／



詳細は門真市ホームページよりご確認ください。

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

5 基本構想実現に向けて

取組の紹介： 社会実験の開催(チャレンジ大和田)

大和田駅をどのように魅力的にしていくか、地域の人々が「まちづくりを考えるきっかけ」となることを目的とした社会実験を行いました。

企画や出店、出演など、大和田駅周辺に関わる様々な関係者の皆さまに準備段階から関わっていただきました。

～目的・コンセプト～

CHALLENGE OWADA
チャレンジ大和田

組織	地元連携組織で、日常やイベント等で広場を使っていけるかを検証
交流	空間やコンテンツの仕掛けによって南北の行き来が生まれるかを検証
滞留	滞留の空間や仕掛けがあったら、本当に人が滞留するかを検証
安全	ひとの広場が出来たときに、安全性に課題が生じるかを検証

～地元有志事前ミーティングの様子～



詳細は門真市ホームページよりご確認ください。

基本構想実現 に向けて

5 基本構想実現に向けて

取組の紹介：社会実験の開催(チャレンジ大和田)

当日は、大和田駅周辺のお住いの方から、門真市外から来られた方まで、多くの人が来場されました。

～実験結果～

実験の結果

〈来場者数〉

- 来場者の数を計測するため、1時間ごとに会場内の様子を撮影し、その写真を用いて来場者数をカウントしました。
- また、特製ステッカーを場内で配布し、その配布枚数でもカウントをしました。
- その結果、15日には約1000人、16日には約940人が来場され、2日間の合計来場者数は約1940人と推計されます。

2日間の来場者数
約 **1940** 人

スタンプラリーの参加者数
約 **150** 人

● 来場された皆さまの声 ●



～当日の様子～



詳細は門真市ホームページよりご確認ください。

大和田駅の位置
付けと基本構想
策定の目的

大和田駅前の
現状と課題

駅前広場整備
のコンセプト

駅前広場の
整備方針

基本構想実現
に向けて

門真市大和田駅前広場整備基本構想
令和7(2025)年3月

門真市 まちづくり部
道路公園課 整備グループ

〒571-8585 大阪府門真市中町1-1
TEL:06-6902-6603